

科目名 Course Title	新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラム		
講義題目 Subtitle	新渡戸カレッジ特別演習:セルフキャリア発展ゼミ(大学院)		
責任教員 Instructor	肖 蘭 [XIAO Lan] (高等教育推進機構) シュルーター 智子 [SCHLUETER Tomoko] (高等教育推進機構) 谷 博文 [TANI Hirofumi] (大学院工学研究院) ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構) ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構)		
担当教員 Other Instructors			
科目種別 Course Type	新渡戸カレッジ独自科目		
開講年度 Year	2024	期間 Semester	1 学期
授業形態 Type of Class	演習	単位数 Number of Credits	1
補足事項 Other Information	-		
キーワード Key Words	キャリアコンピテンシー、キャリア目標の設定と進捗管理、自己研鑽		
授業の目標 Course Objectives	この授業は、合宿を含む継続的なセミナーであり、日常とは異なる空間での自己の洞察、仲間(新渡戸カレッジ生とフェロー・メンター)とのコミュニケーション、アクティブラーニングを通して、自らの未来を構築していくための力を養うことを目的とする。		
到達目標 Course Goals	<ul style="list-style-type: none">・新渡戸カレッジ生が社会の現状を認識し、社会との関連のなかで自分自身の可能性を認識し、自らの未来を構築していく力を身につける。・学生が自ら目標を設定し、実現に向けたプロセスを考え、実行する。また、教員とフェローの助言を受けながら確認し、継続的に取り組む。・新渡戸コミュニティにおける教員、フェロー及び学生同士のコミュニケーションから、学生が自分の目標の実現に向けて取り組む際の手がかりを得る。・持続的な取り組みを通して、将来社会や組織のリーダーに成長するための基本的な考え方やスキルを習得する。		
授業計画 Course Schedule	2024 年度の予定は以下の通りである。 2024 年 5 月 18 日(土) 第1コマ (10:30~12:00):【オリエンテーション】 ・オリエンテーション(シュルーター) ・アイスブレイク&お互いを知る(事前宿題)(チューター) 第2コマ (13:00~14:30):【講話】 ・キャリアモデルを知ろう(フェロー講話:上田英樹・伊藤慎・日野峰子) 第3コマ (14:45~16:15):【グループワーク】 ・近未来の職業世界について(グループワーク) 16:15~16:45 宿題と今後の案内 2024 年 6 月 22-23 日(土日・合宿形式) 合宿先:北海道立青少年体験活動支援施設ネイバル深川(北海道深川市音江町2丁目71) 第4コマ (13:30~15:00):【合宿1日目 講話】 ・社会の雇用事情(講話:三村直己・森順子・村山和佳) 第5コマ (15:15~16:45):【合宿1日目 パネルディスカッション】 ・新渡戸カレッジと私のキャリア(パネリスト:未定) 第6コマ (19:00~20:30):【合宿1日目 講話】 ・フェロー物語(フェロー講話:上田英樹・伊藤慎・日野峰子・三村直己・森順子・村山和佳) 第7コマ (9:00~10:30):【合宿2日目 グループワーク】 ・コンピテンシーの自己評価(グループワーク) 第8コマ (10:45~12:15):【合宿2日目 講義・グループワーク】 ・前日の活動内容のふりかえり、今後の活動について		

準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework**成績評価の基準と方法 Grading System**

出席、授業、レポートを通して到達目標の達成を合・否で評価する。

テキスト・教科書 Textbooks

必要に応じて別途指示する。

講義指定図書 Reading List

必要に応じて別途指示する。

参照ホームページ Websites

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/fellows-and-mentors/#a02>

https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/intro_fellow_mentor

備考 Additional Information

※履修生の募集は4月22日(木)～5月10日(金)正午を予定。

※本科目は、新渡戸カレッジオナーズプログラム学部カリキュラムにおいて開講する科目である。大学院カリキュラムの学生が履修を希望する場合、詳細を責任教員(谷、tani@eng.hokudai.ac.jp)に問い合わせること。

※なお、本科目を修得した場合の単位は、オナーズプログラムの修了要件単位に含めることができる。ただし、学部において本科目を履修した学生は、大学院カリキュラムの修了要件に含めることはできない。